

令和7年10月 定例記者会見について

日 時：9月30日(火) 午前10時30分～

会 場：大仙市役所 大曲庁舎3階 大会議室

《会見内容》

NO.	内 容	開催日等	担 当
1	大曲墓園「合葬墓」の相談・申し込みの開始について	10月申請 受け付け開始	生活環境課
2	大仙アカデミー「AIと関係人口から考える地域のデジタル・トランスフォーメーション」について	10月15日	生涯学習課 DX推進課
3	「健幸フェスタ in DAISEN」の開催について	10月31日	健幸まちづくり 推進室
4	令和7年度「市民による市政評価」について	10月公開	総合政策課
5	道の駅特産品等割引キャンペーンの実施について	10月1日 スタート	観光交流課
6	大仙市総合防災訓練の実施について	10月7日	総合防災課
7	令和7年度大仙市技能功労者表彰について	10月8日	商工業・ 若者チャレンジ振興課
8	令和7年度「大仙市安全安心推進集会」について	10月16日	生活環境課
9	第19回「大仙市秋の稔りフェア」について	10月18・19日	農業振興課
10	令和7年度「大仙市金婚式」について	10月21日	社会福祉課
11	「防災と食の祭典」について	10月25・26日	協和支所 地域活性化推進室
12	「大仙ふるさと探訪楽園ツアー」について	11月1日 申し込み受け付け 10月6～22日	生涯学習課 南外公民館

《その他資料》

NO.	内 容	担 当
1	10月の主な行事予定表	広報広聴課
2	大仙市各地域の秋のイベントチラシ	—

次回記者会見の日程（予定）

11月定例記者会見 10月31日（金）午前10時30分～

問い合わせ

大仙市企画部広報広聴課

e-mail:kouhou@city.daisen.lg.jp



大仙市ホームページ



-11月から供用開始-

大曲墓園「合葬墓」の相談・申し込みの開始について

大曲墓園の合葬墓が11月から供用を開始します。供用開始に先駆けて、事前の相談と利用申し込みを10月下旬から行います。

合葬墓は、一つのお墓に遺骨を合同で納骨するもので、お墓が無く自宅等に遺骨がある方や、死亡時に市内に住んでいた方の遺骨をお持ちの方、後継ぎがいなく墓じまいを済ませた方等、合葬墓を必要とされる方を対象としています。合葬墓の整備は、特に令和5年頃から合葬墓の早期整備を望む市民の声が数多く寄せられたことから、市広報紙を通じた市民アンケート等の結果を踏まえて実施したものです。

この合葬墓は、納骨した遺骨を返還することはできません。利用にあたっては、ご親族や菩提寺等と十分に相談の上、お申し込みいただきたいと考えています。なお、自身が亡くなった後の利用を予約する「生前予約制度」は設けず、現に合葬墓を必要とする方の利用を優先し、遺骨がある方の申し込みを順次受け付けていきます。

- 内 容 合葬墓の利用に関する予約制の事前相談と利用申し込みの受け付け
※ 10月1日(水)から相談日時の電話予約を下記問い合わせ先で受け付けます。

■ 対象・期日・時間

対象	期日	時間
A: お墓が無く、現在遺骨をお持ちの方	10月20日(月)から22日(水)まで	全日程ともに午前9時～午後4時 (1組あたり30分以内)
B: 大曲墓園内で改葬(墓じまい)する方	10月27日(月)から29日(水)まで	
C: 大曲墓園以外から改葬(墓じまい)する方 ※ 対象Cは、相談のみ受け付けします。	11月4日(火)から5日(水)まで	

- 会 場 大曲庁舎1階 市民ホール

- 定 員 1日24組(各対象の時間区分が埋まり次第終了)

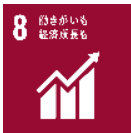
- その他 11月6日(木)以降は、全ての対象の方の相談・利用申し込みを受け付けます。

大曲墓園「合葬墓」について

収蔵数 : 約1,800体
使用料 : 1体につき3万円
納骨期間: 毎年4月～11月末
その他 : 宗教的儀式は禁止

合葬墓イメージ図→





教育委員会事務局生涯学習課

-市民が主役のまちづくり講座-

大仙アカデミー

「AI と関係人口から考える地域のデジタル・トランスフォーメーション」について

市は、市民同士の「つながり」や「絆」を再確認し、まちづくりへの積極的な参画を促すことを目的に、「市民が主役のまちづくり講座」を開催しています。各分野で活躍する著名な方を講師として招き、多様な知見を提供することとしています。

10回目の開催となる今回は、日本のデジタル社会を牽引する第一人者であり、デジタル庁オープンデータ伝道師を務める武蔵大学社会学部メディア社会学科教授の庄司昌彦さんを講師に迎えます。庄司さんからは、AI技術の活用や「関係人口」に関する事例を交えながら、地域におけるデジタル・トランスフォーメーションについて講演いただきます。

急速に進展するデジタル社会への理解を深め、まちづくりの新しい方向性を考える貴重な機会となります。多くの市民の皆さんにご参加いただきたいと思います。

- 日 時 10月15日(水) 午後3時30分～5時 (予定)
- 演 題 「AI と関係人口から考える地域のデジタル・トランスフォーメーション」
- 講 師 庄司 昌彦さん (武蔵大学社会学部メディア社会学科教授)
- 会 場 グランドパレス川端 (大曲浜町7-39) ※入場無料
- 定 員 200人程度 ※オンライン配信あり(視聴希望者へは配信 URL をお知らせ)
- 申し込み方法 市ホームページからオンライン申請、または電話(DX 推進課[下記参照])で申し込み(会場で当日申し込みも受け付けします)
- その他 参加者の質問や意見をリアルタイムで収集できる Webプラットフォーム“Slido”を活用し、講師と参加者との双方向コミュニケーションを図ります。



↑市ホームページ



講 師

武蔵大学社会学部メディア社会学科 教授

しょうじ

まさひこ

庄司 昌彦氏

講演内容

地域の未来を拓くカギとして、「デジタル技術」の可能性やデジタルでは代替できない「人」の重要性が注目されています。本講演では、進化を続けるAI技術の活用や「関係人口」の事例を交えながら、地域のデジタルトランスフォーメーションの在り方について考えます。

問い合わせ／総務部DX推進課

教育委員会事務局生涯学習課

Tel0187-63-1111 (内線229)

Tel0187-63-1111 (内線338)

AIと関係人口から考える 地域のデジタル・ トランスフォーメーション

2025 **10/15** **水**

15:30～17:00【定員】200名程度
(オンライン参加除く)

【会場】グランドパレス川端

※オンライン配信あり
(オンライン視聴希望者へ配信URLをお知らせします)

**入場
無料**

講師

武蔵大学社会学部メディア社会学科 教授
しょうじ まさひこ

庄司 昌彦氏

講演内容

地域の未来を拓くカギとして、「デジタル技術」の可能性や
デジタルでは代替できない「人」の重要性が注目されて
います。本講演では、進化を続けるAI技術の活用や「関係人
口」の事例を交えながら、地域のデジタル・トランスフォー
メーションの在り方について考えます。

講師プロフィール

- 武蔵大学社会学部メディア社会学科 教授
- 武蔵学園データサイエンス研究所副所長
- 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター(GLOCOM)
主幹研究員
- 東京大学空間情報科学研究センター客員教授

1976年東京都生まれ。

中央大学大学院総合政策研究科博士前期課程修了、修士(総合政策)。
専門は情報社会学・情報通信政策。

特にデジタルガバメント、オープンガバメント、データ活用、地域
情報化、社会イノベーション、高齢社会研究など。

教育・研究活動のほか、社会的な活動として政府や地方自治体等
の委員会で構成員を多数務めている。

デジタル庁オープンデータ伝道師、総務省地域情報化アドバイザー
(リーダー)、総務省「地方自治体のデジタル・トランスフォーメ
ーション推進に係る検討会」座長、仙台市情報アドバイザー、石巻市
DX推進アドバイザーなども務めている。

大仙

ア

カ

デ

ジ

タル

vol.10

一人ひとりが地域を考え、住みよいまちをつくらう。

人と地域とデジタルは
共に発展できるかな？



申し込み
方法

●オンライン申し込み〈市ホームページから〉

<https://www.city.daisen.lg.jp/archive/p20250908132926>

※オンラインでの視聴を希望する方も参加申込が必要です。



◀申し込みページ

●お電話での申し込み・お問い合わせ

大仙市総務部 DX推進課〈内線229〉

TEL 0187-63-1111



大曲の花火

花火のまち 大仙市

主催／大仙市・大仙市教育委員会



-記念講演、タニタカフェ特別メニュー試食、軽運動等-
「健幸フェスタ in DAISEN」の開催について



大仙市が株式会社タニタ、株式会社タニタ秋田、株式会社タニタヘルスリンクと連携して実施している「健幸まちづくりプロジェクト」が今年で5周年を迎えることを記念し、「健幸フェスタ in DAISEN」を開催します。現在実施中の5周年記念歩数イベント参加者の上位者(社)を表彰するほか、株式会社タニタ代表取締役社長の谷田千里さんの記念講演などを行います。同プロジェクト対象者であれば、どなたでも無料で参加できます。(事前申し込み必要)

多くの皆さんに楽しみながら健康づくりに取り組んでいただくとともに、健康で幸福を感じられる健幸まちづくりを引き続き推進していきます。

- | | | |
|--------|---|--------------------------------|
| ■ 日 時 | 10月31日(金) 午後3時～5時(午後2時30分受け付け開始) | |
| ■ 会 場 | 大曲エンパイヤホテル(大曲白金町 8-17) | |
| ■ 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 5周年記念歩数イベント表彰式
 表彰者 個人部門(総歩数) 上位5人
 事業所部門 3部門 各上位2社
 ※表彰者には賞状と記念品が贈呈されます。 ○ 記念講演…^{たにだせんり}谷田千里さん(株式会社タニタ 代表取締役社長) ○ 株式会社フィールドのインストラクターによる「座ってできる軽運動」 ○ タニタカフェ特別メニュー試食 ☆ 総合司会 ^{おおしまきしこ}大島貴志子さん(フリーアナウンサー、県広報番組「あきたびじょん NEXT」、AAB「サタナビっ!」等出演中) |
<small>↑ 歩数イベントの詳細</small> |
| ■ 参加対象 | 健幸まちづくりプロジェクト対象者
(市内在住の方および市内事業所・学校へ通勤・通学している方)
※ 他に「5周年記念歩数イベント」上位者や機器等を準備して取り組んでいただいている市内事業所等を招待しています。 | |
| ■ 定 員 | 50人 ※招待者を含め150人前後の規模を想定。 | |
| ■ 申し込み | オンライン(右の2次元コードからアクセス)、
または健幸まちづくり推進室へ電話で申し込み
電話 0187-63-5255(直通)/
0187-63-1111(内線 100) |
<small>↑ オンライン申し込み</small> |
| ■ 申込期間 | 10月3日(金)から16日(木)まで※定員になり次第、受け付け終了 | |



-市民と行政の協働・共創によるまちづくりへ- 令和7年度「市民による市政評価」について

このたび「市民による市政評価」の令和7年度調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

本調査は、市の施策や事業に対する市民の皆さんの評価や意見を調査・分析し、効率的で効果的な市政運営につなげるとともに、一連の調査を通じて市民の皆さんに市政への関心や理解を深めていただき、協働・共創のまちづくりをより一層推進することを目的としており、平成18年度から継続的に実施しています。

今回は主な結果を整理した概要版を公表し、詳細な報告書は10月中に市のホームページで公開する予定です。

■ 調査の種別

(1) 市政評価

第2次大仙市総合計画基本構想の体系(「施策の柱」「施策の大綱」)に基づき設定した設問項目(施策)について、「満足度」と「重要度」、「今後さらに推進すべき取り組み」を調査。また、市政情報の入手手段や行政サービスのデジタル化に期待すること、大仙市の住みやすさなどに関する意識調査もあわせて実施。

(2) 個別事業評価

市が行っている個別の事務事業に関する評価や意見等を伺い、市民の皆さんの目線に立った施策を推進するため、次の3テーマについて調査。

- 1) 広報活動について
- 2) 地域公共交通対策事業について
- 3) 地球温暖化対策事業について

■ 調査方法の概要

- 方 法 郵送およびインターネットによる無記名調査
- 対 象 16歳以上85歳未満の市民 1,000人
- 期 間 4月30日～5月30日(31日間)

■ 回答数及び回答率

調査票	送付数	回答数	回答率
市政評価・個別事業評価	1,000人	529人	52.9 %

■ 調査結果の概要 別添のとおり

令和7年度 市民による市政評価 調査結果の概要について

1. 回答数・回答率

調査票	送付数	回答数	回答率
市政評価・個別事業評価 ※()内は昨年度実績 ※調査対象者は、16歳以上 85歳未満の市民の方	1,000人 (1,000人)	529人 (589人)	52.9% (58.9%)

回答方法	回答数	割合
郵送 ※()内は昨年度実績	313人 (445人)	59.2% (75.6%)
インターネット ※()内は昨年度実績	216人 (144人)	40.8% (24.4%)

2. 市政評価

①「満足度」「重要度」「要望度」について

○全体の平均として、昨年度と比較すると、
「満足度」は、低下した項目が多かった一方、
「重要度」は、上昇した項目が多かった。
そのため、「要望度」も全体的に、上昇している。

※「要望度」＝「重要度」－「満足度」

○「満足度」及び「重要度」の上位・下位3項目

	順位	満足度	重要度
上位	1	保健・医療	保健・医療
	2	自然・衛生環境	子育て、雇用・就労
	3	安全・安心体制	
下位	27	市街地 空き家対策	花火産業構想
	28	雇用・就労	スポーツ
	29	商工業	地域間・国際交流

○「要望度」の高い主な施策は次のとおり。

要望度	「雇用・就労」	「商工業」
	「農林水産業」	「空き家対策」
	「道路・河川」	

②今後、さらに推進すべき取り組みについて

上位5項目(全分野)

順位	取り組み内容	分野
1	農業の担い手確保、育成	産業
2	雇用の安定と就労環境の充実	産業
3	除排雪体制の充実	環境・安全
4	若者が活躍できる環境づくり	地域活性化・ 市民との協働・ 行財政運営
5	妊娠、出産、育児を応援する環境づくり	出会い・結婚・ 子育て

③市の情報発信や行政サービスのデジタル化について

○市が発信している情報の入手手段

➢「市広報『だいせん日和』」が最も高く89.2%、
次いで「家族や知人からの口コミ」が26.8%

○情報の入手しやすさ

➢「そう思う(入手しやすい)」、「ある程度そう思う(ある程度
入手しやすい)」を合わせると78.4%

○行政サービスのデジタル化に期待すること

➢「市役所窓口での申請などが簡単で分かりやすくなる」が
最も高く55.8%、次いで「市役所に行かなくてもオンラインで
手続きができる」が55.4%、「災害発生時の緊急情報などを
迅速かつ正確に入手できる」が51.8%

④あなたが思う大仙市について

○大仙市は住みやすいか

➢「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせると83.2%(昨年度は85.8%)

○大仙市に住み続けたいか

➢「今の場所に住み続けたい」「市内の別の場所へ移りたい」を合わせると83.8%(昨年度は85.5%)

3. 個別事業評価

①広報活動について

○「だいせん日和」の閲覧方法

➢「自宅に届く広報紙を見る」が92.0%

○「だいせん日和」の今後のあり方

➢「デジタル版と広報紙の両方が必要」が最も高く58.2%、次
いで「広報紙のみ必要」が25.7%、「デジタル版のみ必要」が
14.2%

②地域公共交通対策事業について

○主に利用する地域公共交通

➢「利用しない」が最も高く90.1%、次いで「路線バス」が
4.3%、「コミュニティバス」が2.0%

○地域公共交通の利便性

➢利用したことがある方のうち「困ることがある」「たまに困る
ことがある」と回答した割合は65.3%

○地域公共交通の改善点や充実してほしいもの

➢「運行本数」が最も高く65.6%、次いで「運行時間」が
46.9%、「駅や停留所までの距離」が21.9%

③地球温暖化対策事業について

○地球温暖化対策への関心

➢「非常にある」「ある」「少しはある」を合わせると96.0%

○身近に感じる地球温暖化の影響

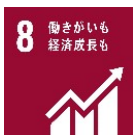
➢「自然災害」が最も高く71.0%、次いで「体調への影響」が
50.4%、「農産物の質・量の低下」が45.7%

○地球温暖化対策として新たに取り組みたいこと

➢「省エネ家電の購入」が最も高く34.0%、次いで「食品ロス
削減対策」が32.6%、「省エネ行動の実践」が31.3%

○地球温暖化対策として重点的に取り組むべきこと

➢「異常気象に備えた災害対応」が最も高く50.0%、次いで
「ごみ分別・リサイクル」が23.3%、「森林環境整備」が22.1%



観光文化スポーツ部観光交流課

-道の駅でお得にお買い物しよう！-

道の駅特産品の割引キャンペーンについて

物価高騰対策の一環として、本市の観光物産振興の拠点である市内3カ所の道の駅で、昨年度に引き続いて特産品の割引キャンペーンを行います。

10月1日から11月30日までの2カ月間、道の駅でお買い物した方にお得な割引券を配布します。各道の駅の売店で、1回の会計につき2,000円以上購入した方を対象に、2,000円ごとに400円分の各駅共通割引券を1枚配付するものです。割引券は次回以降のお買い物の際に使用でき、市内3カ所の道の駅の売店であればどこでも使えます。

最大20%相当の割引券がもらえるこの機会に、多くの皆さんから大仙市の道の駅を利用していただきたいと思います。

- | | |
|-----------------|--|
| ■ 割引券の配付期間 | 10月1日から11月30日までの2カ月間
※ 割引券の配付状況により期間途中で終了する場合があります。 |
| ■ 割引券の使用期間 | 10月1日から12月31日までの3カ月間
※ 道の駅なかせんは12月30日まで |
| ■ 割引券の配付・使用可能施設 | 道の駅かみおか・なかせん・協和の売店
※ レストラン等を除く。 |
| ■ 内 容 | ○ 上記割引券の配付期間中、道の駅の売店で、1回の会計で2,000円以上(税込)購入した方に、2,000円ごとに400円分の割引券を1枚配付します。(一会計の上限なし) |

配付例

- 購入額2,000円～3,999円 → 割引券1枚
- 購入額4,000円～5,999円 → 割引券2枚
- 購入額6,000円～7,999円 → 割引券3枚

- 割引券は、市内3カ所の道の駅の売店において、次回以降のお買い物に使用できます。



↑ 割引券



-備えることは、いのちを守ること-

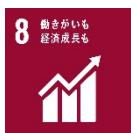
大仙市総合防災訓練の実施について

令和7年度大仙市総合防災訓練を神岡地域で開催します。

地震災害を想定し、防災関係機関と地域住民が連携して、救助や避難所開設などの実践的な訓練を行います。

災害発生時の応急対応力を高めるとともに、市民一人ひとりの防災意識を広く浸透させ、地域全体の防災力向上につなげることを目的としています。

- | | |
|---------|---|
| ■ 日 時 | 10月7日(火) 午前9時～午後0時30分 |
| ■ 会 場 | 神岡農村環境改善センター、かみおか嶽雄館、中瀬古川敷市有地、平和中学校陸上競技場、ビュータウン嶽、神岡体育館 |
| ■ 主 催 | 大仙市・秋田県消防協会大仙仙北美郷支部 |
| ■ 参 加 者 | 地域住民、広域消防、自衛隊ほか関係防災機関など |
| ■ 訓練想定 | 10月7日早朝、大仙市神岡地域において最大震度6弱の強い地震が発生した。市内では建物被害や人的被害が発生。山間部でも土砂崩れなどの被害が発生している。市は被害状況を把握するとともに、救助・救援活動を開始する。 |
| ■ 訓練内容 | <ul style="list-style-type: none">○ 神岡農村環境改善センター・かみおか嶽雄館<ul style="list-style-type: none">● 地域災害対策本部訓練、福祉避難所での受入れ手続き訓練、防災フェアなど○ 中瀬古川敷市有地(特別養護老人ホーム愛幸園北側空き地)<ul style="list-style-type: none">● 倒壊家屋救助訓練、土砂災害救助訓練など○ 平和中学校陸上競技場<ul style="list-style-type: none">● 患者空輸訓練(救急搬送された患者を防災ヘリで空輸)○ ビュータウン嶽・神岡体育館周辺<ul style="list-style-type: none">● 住民避難訓練、避難所開設・運営訓練、炊き出し訓練など |



経済産業部商工業・若者チャレンジ振興課

-業界の発展と技能向上に貢献-

令和7年度大仙市技能功労者表彰について

今年度の大仙市技能功労者として、2分野から2人を決定し、表彰式を10月8日に開催します。

市では、技能者の社会的、経済的地位や技術水準の向上を図るとともに、産業の発展に資することを目的に「大仙市技能功労者表彰制度」を設け、これまでに27分野93人の技能者を表彰し、その功績を称えています。去る8月19日の選考委員会の審議を経て、令和7年度の功労者を決定しました。

受賞者の写真や功績は、広報紙「だいせん日和」に掲載するほか、10月18日と19日に開催される「秋の稔りフェア」で掲示し、来場者の皆さまに紹介します。

【 表彰式 】

- 日 時 10月8日(水)午後2時～
- 会 場 大曲商工会議所(大曲通町1番13号)
- 技能功労者

業 種	氏 名	満年齢	地 域
バーテンダー	しな がわ けい いち 品 川 敬 一	72	大曲
建築板金工	ふじ た まこと 藤 田 誠	61	中仙

(年齢は表彰式開催日時点)



市民部生活環境課

-市民総参加による安全で安心な地域づくりのために-
令和7年度「大仙市安全安心推進集会」について

令和7年度大仙市安全安心推進集会を開催します。

市では、「大仙市安全・安心まちづくり条例」に基づき、市民一人ひとりの防犯、防災、交通安全意識の高揚を図るとともに、犯罪や交通事故のない社会環境と地域づくりを目指し、さらには災害に備えた体制づくりにより、安全で安心なまちづくりを市内全域で推進するため、市民を対象に、毎年各地域持ち回りで開催しています。

今年度は太田地域の太田文化プラザを会場に、地域活動において顕著な功績があった個人や団体の表彰のほか、太田地域の市指定無形民俗文化財「横沢ささら」の演舞や、昨今の野生動物情勢に鑑み、秋田県生活環境部自然保護課によるクマに関する講演を予定しています。

- 日 時 10月16日(木) 午後2時～
- 会 場 太田文化プラザ（太田町太田字新田田尻3-4）
- 内 容
 - 式典 功労者表彰、誓いのことば
 - アトラクション 市指定無形民俗文化財「横沢ささら」演舞
 - 講演 「クマを知って、被害を防ごう！」(仮題)

講師／秋田県生活環境部自然保護課



横沢ささら



ツキノワグマの親子



農林部農業振興課

-農と食 笑顔が集う-

第19回「大仙市秋の稔りフェア」について

今年で19回目を迎える「秋の稔りフェア」を10月18日(土)と19日(日)の2日間、「大曲ヒカリオイベント広場」や「花火通り商店街」などで開催いたします。

地場産の農産物販売や商工業者による販売、ステージイベント、各種団体の展示など、市内外の皆さんが大仙市の産業と文化にふれあい、楽しんでいただけるイベントです。

■ 日 時 10月18日(土)・19日(日) 午前10時～午後3時

■ 会場・内容

【大曲ヒカリオイベント広場】

○ 開会式(18日午前10時) ※式典後に「もちまき」を行います。

○ ヒカリオ☆MIRAIステージ

- Fighting AID present's
「ヒカリオプロレスこども祭り」

○ 宮古市による「宮古トラウトサーモン試食会」

○ 浄土ヶ浜レストハウスによる瓶ドン販売

○ 「食」と「掘り出し市」(商工業者等の出店)



プロレスを通して元気と笑顔に溢れた街づくりを目指すイベント。スペシャルマッチのほか、親子プロレス教室やトークイベントを開催【プロデューサー 三澤威氏(大館市出身/新日本プロレスメディカルトレーナー)】

【花火通り商店街ほか】

○ だいせん軽トラ市(地元農家による新鮮な野菜や果物、加工品販売)

※ 軽トラ市、または花火通り商店街で買い物した方は抽選会に参加できます。
(1,000円以上お買い上げにつき1枚、抽選券を交付)

○ 地場産食材を使った「うまいもの食堂」(ペアーレ大仙前)

○ 鮭料理試食会(19日・丸子のこみち)

【第1展示会場】大仙市健康福祉会館

○ 秋田県産業教育フェア、健康・食育コーナー、商工業展示等

【第2展示会場】JR大曲駅2階 東西自由通路

○ ダリア展、「大曲の花火ダリア」アレンジメントディスプレイ

【第3展示会場】花火通り商店街「のびのびランド」

○ 農業展示部、大曲農業高校農産物加工品販売(18日)、そばうち無料体験等

【協賛事業】

○ ゆっくりドリンクテーリング大仙 2025[10日(金)～18日(土)、大曲・参加飲食店]

○ 「大仙市バスの日」…大仙市循環バス・コミュニティバス無料運行

ヒカリオ☆MIRAIステージ 開催スケジュール

※天候により、イベントが中止または変更となる場合があります。

10月18日(土) 午前10時～午後3時

10:00	開会式
11:00	大曲太鼓道場
12:00	Fighting AID present's ヒカリオプロレスこども祭り

10月19日(日) 午前10時～午後3時

10:00	DJタイム
11:00	フィールドZUMBAキッズ
12:00	Fighting AID present's ヒカリオプロレスこども祭り

参加者募集

リングに上がって家族でプロレス経験!

- 親子プロレス教室 ※親子ペア10組
- リングで遊ぼう ※小学生以下 20名
- トレーニング体験 ※高校生以上 10名
- チャレンジマッチ
こども20人～vsプロレスラー

※相撲ルール 小学3年生以下20名

申込はこちらから→



<出場予定選手>
AKIRA(元WGPジュニアヘビー級チャンピオン)
金本浩二(元WGPジュニアヘビー級チャンピオン)
高橋竜一(元WGPジュニアヘビー級チャンピオン)
小山泉(総合格闘技/大曲市出身)
ザ・スーパーマン(花火の街大曲に突如出現、
謎の花火仮面) ほか

※プロレスこども祭りのプログラム詳細は
随時HPにて公開 fmanabi.com
電話でのお問い合わせは 0187-88-8246
FMIはなび(平日10:00～17:00)まで



大曲プロレスラー
三澤 威
(大曲市出身/元日本プロ)
(レスメシカがメイン)

「大仙市バスの日」 大仙市循環バス・コミュニティバスを 無料運行します!!

ぜひご利用ください

- 循環バス
(大曲バスターミナル～大曲駅～幸町～花園病院～市役所
～飯田～市民会館～大曲バスターミナル)
- 南外線(大曲～神宮寺～南外～岩倉温泉)
- 杉山田線(大曲～神宮寺～刈和野～杉山田～福部羅)
- 長信田線(大曲～横堀～横沢～長信田～奥羽山荘)



秋田県立大曲農業高校「大農祭」

仮装行列 18日(土)午前10時スタート

農産物販売・展示など 19日(日) 午前10時～午後3時

◆問い合わせ/大曲農業高校 ☎63-2257



秋の総りフェア協賛事業・第32回 大仙市大曲

ゆっくりドリンクテーリング大曲 2025

10月10日(金)～10月18日(土)

抽選で豪華賞品が当たります。 4,000円で 5軒の飲食チケット

◆問い合わせ/090-3124-6558(小西)



花火のように爽快に飲む! 大曲で、五感に響く特別な一杯
(一社)大仙市観光物産協会

第19回 大仙市

秋の総りフェア

令和7年10月18日(土)・19日(日) 午前10時～午後3時

会場は「大曲ヒカリオイベント広場並びに花火通り商店街」です。

※プレゼントあり ※試食あり ※どちらも数に限りがありますので品切れの際はご了承ください。

◆18日(土) 午前10時～ ◆大曲ヒカリオイベント広場

開会式 ○終了後、もちまきが行われます。

うまいもの食堂

(秋田おばこ農業協同組合大仙市中央エリア女性部)

こだわりの地産産材を使った

ふるさとの味です。

・いものこ汁

・天ぷらうどん

・げきからぼだっこ弁当



◆18日(土)・19日(日) 午前11時～

宮古トラウト

サーモン試食会



だいせん軽トラ市&

花火通り商店街 大抽選会

軽トラ市または花火通り商店街にて1店舗1,000円以上

お買い上げで抽選券1枚。

大仙市内公共温泉施設ペア宿泊券、新米などの賞品が

当たります。 大曲花火通り商店街との合同抽選会

第38回全国ジャンボうさぎフェスティバル

会場:中仙支所前ドンバン広場

10月18日(土) 午後1時～午後2時30分

・うさぎ品評会

10月19日(日) 午前9時～午後3時

・うさぎ品評会・各種イベント

(うさぎ品評会は午前7時45分～午前11時)

問い合わせ/大仙市役所中仙支所農林建設課内・

実行委員会まで TEL0187-56-2113 ホームページ



はなび・アムフェア

はなび・アム利用団体による活動紹介

18日(土)・19日(日) 午前9時～午後5時 会場:はなび・アム各研修室、2階ホール

参加団体:フラダンス、健康体操、大曲華、合唱、朗読、書道、英会話、百人一首、生け花、ハンドメイド

など(参加無料、事前申し込みは必要ありません)

秋田大保存会秋田県南支部販賣会

19日(日) 午前10時～午後1時 会場:はなび・アム正面駐車場

内容:35種の秋田犬の審査があります。審査や表彰式を見学できます。

問い合わせ/花火伝説文化継承資料館 TEL73-7931



大仙市の秋は楽しさいっぱい! 各地域イベントスケジュール

イベントスケジュールは、下記のURLまたはQRコードからご確認ください。

<https://www.city.daisen.lg.jp/eventcalendar?year=2025&month=10>



主催/大仙市秋の総りフェア推進協議会

大仙市秋の稔りフェア会場案内図

会場付近の駐車場は限りがあります。
無料運行する循環バス・コミュニティバスをご利用ください。
ペアーレ大仙駐車場は受講者用のため駐車しないでください。

① 大曲ヒカリオイベント広場

ヒカリオ☆MIRAIステージ【ステージイベント】

浄土ヶ浜レストハウス 瓶ドン販売

秋田犬と
仲良くなろう
(18日(土)のみ)

なつかしの 大曲カレー旨麺

なかせん・かみおか・協和
道の駅コーナー

福祉団体コーナー

- ・大曲地域老人クラブ連合会女性部
- ・「ふれあいの郷」まつくら
- ・大仙市母子寡婦福祉連合会
- ・地域活動支援センター ふれあい

キッチンカー出店

- ・Friends
- ・Share Found(18日(土)のみ)
- ・エルベイ貴蜂園(18日(土)のみ)
- ・豊船林様(19日(日)のみ)

「食」と「掘り出し市」

- ・たこ焼き
- ・玉こんに
- ・焼き餃子、コービー
- ・焼き鳥
- ・フランクフルト
- ・りんご飴
- ・たまごサンド
- ・牛すじカレー
- ・タピオカドリンク
- ・ケバブ
- ・銘酒、菓子
- ・ビール、ワイン
- ・梅ひじき
- ・観賞用ボトクアクリウム
- ・洋服
- ・農産物
- ・ギフト品
- ・雑貨

など

NPOほっと大仙 「ほっぺ」横手焼きそば

婦人団体コーナー

- ・国際ソロプチミスト大曲
- ・大曲アンダーライオンズクラブ

③ 第2展示会場 (大曲駅2階 東西自由通路)

ダリア展

秋田県ダリア会

大曲の花火ダリア アレンジメントディスプレイ

④ 花火通り商店街

だいせん軽トラ市

市内農産物が集結
新鮮野菜の直売市

商店街各店舗の 協賛販売

(花火通り商店街ほか)

⑤ 第3展示会場 (のびのびランド)

野菜ソムリエによる地域特産野菜試食コーナー

(両日とも午後2時まで)

1割そばうち体験

無料 10:00~(受付9:30~)

スマート農業の紹介

秋田クボタによるスマート農業技術の
展示

東部・西部新規就農者研修施設コーナー

多面的機能支払交付金に係る活動の紹介

多面的機能支払交付金事業の活動状況に関する資料の展示

仙北わかじえファーマーズ 農産物即売会

(19日(日)のみ)

鮭の一生(母川回帰)

鮭の母川回帰のパネルの展示

農研機構東北農研コーナー

農業元気賞 紹介コーナー

「宵の星々」 紹介コーナー

秋田大学生が漬物づくりから取
り組んでいる、市内日本酒統一ブ
ランド「宵の星々」のパネル展示

大曲農業高校の農産物加工品販売

18日(土) 午後2時~ [数量限定] **売切れ次第終了**

安全・安心・おいしい学校給食紹介コーナー

⑥ ペアーレ大仙前

だいせん軽トラ市& 花火通り商店街抽選会

軽トラ市・花火通り商店街にて1,000円
以上購入で抽選券を差し上げます。

うまいもの食堂

(秋田おばこ農業協同組合
(大仙市中央エリア女性部)
こだわりの地場産食材を使用し
ています。

⑦ 丸子のこみち

鮭料理試食会

19日(日) 午後0時10分~

鮭のウライ

丸子川に設置した鮭を確保する「ウライ」を見学可能

② 第1展示会場 (大仙市健康福祉会館)

大仙市優良建設工事表彰・紹介パネル展

大仙市技能功労者紹介パネル展

大曲技術専門学校製作品・見本品紹介

東北電力㈱ 秋田支店

- ・電気料金プランの相談
- ・電気契約に関する手続き など

仙北建築士会

- ・木工イス制作
- ・マシヨマロチャレンジ

㈱トロムソ

- ・もみ殻の利活用についての紹介・展示

なんでもスマホ相談会

無料

- ・講師がスマホのお悩み解決(当日受付可)
- (午前10時~12時・午後1時~3時)
- 事前の予約窓口(10/17まで)
- (特設)秋田県NPOセンター 0182-33-7002

健康づくりコーナー

(午後2時まで)

- ・健康相談(血圧測定等)
- ・骨健康測定
- ・自殺予防キャンペーン

※いずれも無料です。

食育コーナー

(午後2時まで)

- ・「食」食文化・減塩・骨を強くする
- 食卓/パネル展
- 体験コーナー
- 「箸置き作り体験」
- ・各支部おすすめ
- 野菜レシピ
- (大仙市食生活改善
推進協議会)

秋田県栄養士会

- ・ベジチェック(野菜摂取量を推定し測定)
- ・野菜もう一皿目指そう

秋田県産業教育 フェア

- ・大曲工業高等学校
- ・大曲農業高等学校
- ・大曲高等学校
- ・大郷高等学校

大曲農業高等学校太田分校 農産物販売

FMIはなび

秋の祭りフェア
会場から生中継

健康まちづくり プロジェクト送信ラリー

1. 会場内のどこかに出資する特設送信ス
ポットで送信すると50Pプレゼント
2. 次の送信スポットでの送信で各10Pプ
レゼント
・観光情報センター(JR大曲駅2階)
- ・健康福祉会館
- ・ペアーレ大仙
- ・グランマート中通店
- ・はなび・アム

- 3. 1~2全て送信でプラス10P(後日付与)

※それぞれ期間中1人1回まで(最大110P)

2 プレゼントあり 試食あり ※どちらも数に限りがありますので品切れの際はご了承ください。

3

FIGHTING AID OOMAGARI FIGHTING

FIGHTING AID OOMAGARI FIGHTING



大仙市秋の穂フェア会場内



入場無料!!
全席自由席!!

10.18-19
12:00-15:00 雨天決行

**大曲ヒカリオ
イベント広場**

第19回大仙市秋の穂フェア内

リングで遊ぼう!

※小学生以下

親子プロレス教室

※親子ペア 10組

トレーニング体験

※高校生以上

**こども
10人~vs プロレスラー**

※小学3年生以下、チーム、団体でのお申込み可

エントリーは無料です。現在好評受付中➔



【問い合わせ】FM はなび ☎0187-88-8246

URL <http://fmhanabi.com/>



-結婚50周年を祝って-
令和7年度「大仙市金婚式」について

令和7年度「大仙市金婚式」を、10月21日に仙北ふれあい文化センターを会場に開催します。

今年の対象は、昭和50年4月2日から昭和51年4月1日までにご結婚されたご夫婦で、8地域合計で44組から名簿登載の申し込みがあり、当日は41組が式典に出席を予定されています。

式では、賀詞の贈呈のほか、大仙市消防団音楽隊によるミニ演奏会を予定しています。

ご結婚50年目という大きな節目を迎えられますご夫婦に対し、心から祝意を表したいと思います。

- 日 時 10月21日(火) 午前10時～
- 会 場 仙北ふれあい文化センター(堀見内字元田茂木7-1)
- 内 容 ①金婚者への賀詞の贈呈
 ②大仙市消防団音楽隊によるミニ演奏会

■ 申込状況（令和7年9月10日現在）

地域	大曲	神岡	西仙北	中仙	協和	南外	仙北	太田	計
申込数(組)	20	3	3	4	3	3	7	1	44
出席予定数(組)	18	3	2	4	3	3	7	1	41

■ そ の 他

金婚式当日は、参加者の旧池田氏庭園への入園を無料とし、記念撮影もできます。

※ 記念撮影は、事前の申し込みが必要です。(カメラは各自持参)



協和支所地域活性化推進室

-県内最初の防災道の駅「道の駅協和」で開催- 「防災と食の祭典」について

防災道の駅に選定されている「道の駅協和」で10月25・26日の2日間にわたって、「防災と食の祭典」を開催します。

道の駅協和は、令和3年に国土交通省から県内で初めて「防災道の駅」に選定され、大規模災害の発生時には救援活動などの拠点となる重要な施設です。防災イベントの開催を通じて、多くの方に防災道の駅として認識していただけることを期待しています。また、道の駅協和は今年で開業20周年を迎えます。日頃の感謝を込め、記念行事として屋台まつり、もちつきの振る舞い、もちまきなど、多彩な催しを予定しています。

協和地域をはじめ、市内外の皆さまにご来場いただき、防災への理解を深めながら楽しいひとときを過ごしていただきたいと考えています。

■ 日 時 10月25日(土)・26日(日) 午前10時～午後3時

■ 会 場 道の駅協和(協和荒川字新田表 15-2)

■ 内 容 10月25日(土)

- 防災フェス
 - 防災体験ブース
 - ・ 災害本部車、照明車、消防車両 展示
 - 防災ワークショップ
 - ・ 消防署員によるワークショップ
 - ・ 新聞紙でスリッパを作ろう
 - ・ ビニール袋でご飯を炊こう
 - 防災拠点パネル展
- 協和地域紹介パネル展
- 秋田犬ふれあいコーナー

10月25日(土)・26日(日)

- 食の祭典
 - 屋台祭(焼き栗、焼きいも、いwana焼き など)
 - 秋の味覚重さ当て投票
 - 新米抽選会&即売会(25日)／お楽しみ抽選会(26日)
 - もちつき振る舞い(25日)／もちまき(26日)
 - いものこ汁(25日)／きりたんぼ鍋(26日)

きょうわ彩色千輪プロジェクト



道の駅「協和」20周年記念イベント

防災と食の祭典

令和7年 10月25日(土)・26日(日)

開催時間 10:00~15:00

開催場所 道の駅「協和」



大仙市HP

25日
(土)

防災フェス

10:00~15:00

防災拠点
パネル展



きょうわ彩色千輪
プロジェクト

◆防災体験ブース

・災害本部車・照明車・消防車両 展示



◆防災ワークショップ

- ①消防署員によるワークショップ
- ②新聞紙でスリッパを作ろう
- ③ビニール袋でご飯を炊こう

※午前午後 各25食



同時
開催

◆協和地域紹介パネル展

秋田犬保存会県南支部

◆秋田犬ふれあいコーナー

①10:00~11:30 ②13:00~14:30



食の祭典

25日(土)・26日(日)2日間

屋台祭

- ・メダカすくい
- ・ドライフルーツ・パヴァー
- ・焼きそば・イカ焼き
- ・ホルモン煮・イワナ焼き
- ・焼き栗・焼き芋



数量限定

さつまいも
詰め放題
開催!

※無くなり次第終了となります

秋の味覚



重さ当て投票

入口に設置している
野菜の重さを予想してください
それぞれ道の駅商品券をプレゼント
ピタリ賞・ニアピン賞があります



キッチンカー
出店



EKLKYOWA
道の駅「協和」

道の駅「協和」の
インスタフォローで

ソフトクリーム
半額



25日(土)

新米抽選会
&
即売会

新米

協和産いものこ使用

いものこ汁

・みそたんぽ焼き・焼鳥もあります

もちつき振る舞い

※無くなり次第終了となります



26日(日)

お楽しみ
抽選会

※2,000円以上お買い求め
のお客様、1回抽選

協和産新米使用

きりたんぽ鍋

・みそたんぽ焼き・焼鳥もあります

もちまき

※無くなり次第終了となります





教育委員会事務局生涯学習課



-大仙の魅力再発見-

大仙市ふるさと探訪楽園ツアー^{がくえん}

市教育委員会では、市民の皆さんが市内の地域資源を探訪し、ふるさとの魅力を再発見できる「大仙市ふるさと探訪楽園ツアー」を実施します。

市内各地を職員や地域の方がガイドとなって案内しますので、知られているようで知られていない市の魅力を再認識し、体験できる機会となります。気軽に参加できるメニューを取り揃えていますので、多くの皆さんに参加していただきたいと思います。

南外歴史&民話探訪

- 日時 11月1日(土) 午前9時～正午
- 集合・解散場所 南外公民館(南外字悪戸野 127-6)
- 内容 南外公民館～櫛岡城址(案内ガイド役の「櫛岡城址を守る会」会員と一緒に史跡内の散策)～南外民俗資料交流館(「大仙民話の会」による昔語りの鑑賞)～南外公民館
※徒歩移動とバス移動を組み合わせで行います。
- 対象・定員・参加費 市内在住の方・20人程度・無料
- 申し込み期間 10月6日(月)から22日(水)まで ※定員になり次第、終了
- 申し込み先 南外公民館 電話 0187-74-2130
- ☆ 参加特典 健幸まちづくりプロジェクト参加者には50ポイント付与
小・中学生には「ふるさと博士」2ポイント付与

[写真]櫛岡城址

